



## 令和7年度 全国学力学習状況調査の結果について

### 1 「国語科」の結果より

#### (1) 令和7年度の国語科における本校と東京都の平均正答率

|     | 平均正答率 | 本校と都・国の比較 |
|-----|-------|-----------|
| 本 校 | 70.0% |           |
| 東京都 | 70.0% |           |
| 全 国 | 66.8% | +3.2%     |

#### (2) 国語の学習に関連して～児童質問紙より～

##### ① 国語の勉強は好きですか。【「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」の合計】

|     | 割合    | 本校と都・国の比較 |
|-----|-------|-----------|
| 本 校 | 52.0% |           |
| 東京都 | 64.3% |           |
| 全 国 | 61.4% | -9.4%     |

##### ② 国語の授業の内容はよく分かりますか。

【「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」の合計】

|     | 割合    | 本校と都・国の比較 |
|-----|-------|-----------|
| 本 校 | 72.0% |           |
| 東京都 | 83.5% |           |
| 全 国 | 82.8% | -10.8%    |

※ 「話すこと・聞くこと」に関わる内容の読み取りなどの理解における知識及び技能については、都や全国の平均を上回りました。

※ 漢字を文の中で正しく使う問題は都や全国を下回りました。

※ 記述式の問題の無解答率は、昨年度と比べて減り、最後まで粘り強く問題に取り組もうとする姿勢が見られました。

### 2 「算数科」の結果より

#### (1) 令和7年度の算数科における本校と東京都の平均正答率

|     | 平均正答率 | 本校と都・国の比較 |
|-----|-------|-----------|
| 本 校 | 71%   |           |
| 東京都 | 64%   |           |
| 全 国 | 58%   | +13%      |

#### (2) 算数の学習に関連して～児童質問紙より～

##### ① 算数の勉強は好きですか。【「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」の合計】

|     | 割合    | 本校と都・国の比較 |
|-----|-------|-----------|
| 本 校 | 64.0% |           |
| 東京都 | 61.8% |           |
| 全 国 | 57.9% | +6.1%     |



② 算数の授業の内容はよく分かりますか。

【「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」の合計】

|     | 割合    | 本校と都・国の比較 |
|-----|-------|-----------|
| 本 校 | 76.0% |           |
| 東京都 | 82.5% | -6.5%     |
| 全 国 | 78.3% | -2.3%     |

※ どの領域も都や全国の平均と比べて上回り、日々の授業や朝学習、レベルアップタイムにおける学習の積み重ねが成果として現れました。

※ 「算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか」では88%の児童が「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」と答え、都や全国平均と比べて大きく上回りました。

※ 「算数の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動を行っていますか」では、80%の児童が「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」と答え、都や全国平均と比べて大きく上回りました。都の平均より12.3%、全国平均より14.5%上回り、少人数指導の成果が現れました。

### 3 「理科」の結果より

(1) 令和7年度の理科における本校と東京都の平均正答率

|     | 平均正答率 | 本校と都・国の比較 |
|-----|-------|-----------|
| 本 校 | 72.0% |           |
| 東京都 | 60.0% | +12%      |
| 全 国 | 57.1% | +14.9%    |

(2) 理科の学習に関連して～児童質問紙より～

①理科の勉強は得意ですか。【「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」の合計】

|     | 割合    | 本校と都・国の比較 |
|-----|-------|-----------|
| 本 校 | 80.0% |           |
| 東京都 | 76.5% | +3.5%     |
| 全 国 | 78.4% | +1.6%     |

② 理科の授業の内容はよく分かりますか。

【「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」の合計】

|     | 割合    | 本校と都・国の比較 |
|-----|-------|-----------|
| 本 校 | 96.0% |           |
| 東京都 | 88.3% | +7.7%     |
| 全 国 | 88.9% | +7.1%     |

※ どの領域も都や全国平均と比べて上回り、日々の授業や実験、観察における学習の積み重ねが成果として現れました。

※「理科の授業では、問題に対して答えがどのようなものか、自分で予想（仮説）を考えていますか」の設問に96%の児童が「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」と答え、都や全国平均と比べて大きく上回りました。

※「観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか」の設問に100%の児童が「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」と答え、都の平均より11.9%、全国平均より11.7%と大きく上回りました。



#### 4 「児童質問紙（アンケート）」より（一部抜粋） 【「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」の合計】

（１）自分には、よいところがあると思いますか。

|     | 割合    | 本校と都の比較 |
|-----|-------|---------|
| 本校  | 92.7% | +5.5%   |
| 東京都 | 87.2% |         |

◇ 自己肯定感が育まれています。

（２）友達関係に満足していますか

|     | 割合    | 本校と都の比較 |
|-----|-------|---------|
| 本校  | 92.0% | +1.5%   |
| 東京都 | 90.5% |         |

◇ ６年間で子どもたちの絆が深まっています。

（３）人の役に立つ人間になりたいと思いますか。

|     | 割合    | 本校と都の比較 |
|-----|-------|---------|
| 本校  | 96.0% | +0.4%   |
| 東京都 | 95.6% |         |

◇ ほとんどの子どもたちが「人の役に立ちたい」と思っています。

（４）自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか

|     | 割合    | 本校と都の比較 |
|-----|-------|---------|
| 本校  | 88.0% | +10.8%  |
| 東京都 | 77.2% |         |

◇ 都の平均より高く約９割の子どもたちが互いの違いを認め合いながら友達の意見を尊重している様子がうかがえます。

（５）いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか。

|     | 割合    | 本校と都の比較 |
|-----|-------|---------|
| 本校  | 96.6% | +0.8%   |
| 東京都 | 95.8% |         |

◇ ほぼ 100%に近い子どもたちがいじめはよくないと考えています。

#### 5 これから学校で取り組んでいくことについて

- 基礎的な漢字の習得や語彙を増やすこと、短い文章や簡単な文章から、「何が書かれてあるのか。」「指示語は何を指しているのか。」などの基礎的な読解力をつけることを地道に積み重ねていく必要があります。
- 児童質問紙からは、「自分にはよいところがあると思いますか。」について、肯定的に回答した子どもたちが増え、自己肯定感を高めています。子どもたちは真面目に、前向きな気持ちで生活していることが分かります。
- 子どもたちが充実した学校生活を送ることができるよう、私たち教職員は、低学年の頃から学習への興味・関心や意欲をもたせるために、単元導入の教材・教具の工夫、子どもたちが自ら解決したくなるような「学習問題」の設定、自分の考えを発信していけるペアや小集団での話し合い活動などを充実させ、そのためのツールの一つとしてＩＣＴや一人一台タブレット端末を使った学習活動も積極的に取り入れていく必要があります。